

一般社団法人長岡青年会議所
2020年度 第7回 理事会
議事録

日 時：令和2年6月3日 水曜日 19:00～23:15

場 所：Web会議

出席者：出欠表参照

1. 開会宣言 : 金子隼人専務理事
2. JCI Creed 唱和 : 小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長
3. JCI Mission並びにJCI Vision 唱和 : 菊地恭平理事
4. JC宣言文朗読並びに綱領唱和 : 土田慶和65周年特別委員会委員長
5. 長岡JC宣言唱和 : 荒木法子より良く長く委員会委員長
6. 議事録作成人の指名 : 総務委員会（山田太一）

7. 定足数の確認及び配布資料の確認

定足数：19時7分、理事 36名 中 35名 を確認。出席率 97.2%

定足数を満たし、会議の成立が宣言された。

当日配布資料：ファイル名 20riji_07

8. 理事長挨拶（別紙） : 今泉知久理事長
9. 直前理事長挨拶 : 上村英輔直前理事長欠席の為割愛

10. 議長選出

定款第37条第1項の規定により、今泉知久理事長が議長に選出された。

11. 前回議事録の承認（別紙）

第6回理事会議事録は、全会一致を持って承認された。

13. 協議事項（別紙）

- (1) 平和学習～語ったっていいじゃないか長岡市民だもの～ 事業計画並びに予算（案）について
赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長より上程され、協議の結果審議に格上げされ、全会一致をもって承認可決された。
- (2) 65周年特別事業 Hope for the world 事業計画並びに予算（案）について
兼古健太まちづくり委員会委員長、中村洋志おまつり委員会委員長より上程され、協議の結果、一部審議に格上げされ、全会一致をもって部分審議が承認可決された。
- (3) 4月公開例会 その気づきの価値〇〇万円？～健康推進プロジェクト序章～ 事業報告並びに決算（案）について
荒木法子より良く長く委員会委員長より上程され、次回再上程となった。
- (4) 「常在戦場～未来へつなぐ長岡まつり～」事業計画並びに予算（案）について
中村洋志おまつり委員会委員長より上程され、次回再上程となった。
- (5) 「おうちでからだ創りサマープログラム2020」事業計画並びに予算（案）について
小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長より上程され、次回再上程となった。

(6) 一般社団法人長岡青年会議所 7月公開例会「先人たちから学ぶ助け合い」事業計画並びに予算(案)について

赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長より上程され、次回再上程となった。

15. 報告・依頼事項(別紙)

(1) 6月定時総会について

下条祐貴総務委員会委員長より、6月定時総会の返信ハガキ提出の依頼があった。

(2) 6月公開例会について

中村洋志おまつり委員会委員長より、6月公開例会の参加依頼があった。

16. 次回開催日の確認

日時：令和2年6月17日 水曜日 19:00～

場所：Web会議

17. 監事講評(別紙)

: 北澤晶監事

18. 閉会宣言

: 金子隼人専務理事

年 月 日 曜日

理事長：

監事：

監事：

議事録作成人：

一般社団法人長岡青年会議所
2020年度 第7回 理事会
議事録（別紙）

8. 理事長挨拶 : 今泉知久理事長

皆様お疲れ様です。今日は36名中32名の理事出席ということで、お忙しい中ありがとうございます。先ほど赤川朋哉委員会委員長からの話もありました。決められた道に行くのではなく、自分で考えて好きな道を模索していくほうが良いという意見には私も賛成いたします。本日は議案が多く、各委員会の事業構築が佳境に入ってきたことを感じます。より良いものにしていけるように皆様からの活発な意見を期待しております。本日は長丁場となりますが、よろしく申し上げます。

9. 直前理事長挨拶 : 上村英輔直前理事長欠席の為割愛

11. 前回議事録の承認

【議事録署名人】 高見礼央監事

議事録の方、確認させて頂きました。特段問題はございませんので承認をお願いします。

【議事録署名人】 北澤晶監事

端的にまとめられており、よい議事録であると思います。

【採決】 挙手によって行われた。

【採決結果】 全会一致を持って承認された。

13. 協議事項

(1) 平和学習～語ったっていいじゃないか長岡市民だもの～ 事業計画並びに予算（案）について

【説明】 大川俊泰常任理事

前回の意見を反映して議案を挙げさせていただきます。詳細は赤川朋哉委員会委員長お願いします。

【説明】 赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

前回の意見より、参加するメンバーの成長という点を考慮し、動画の内容に盛り込みました。その他の意見についても議案に反映させております。

Q：佐藤太洋理事

対内目的について、次世代を担う世代から史実についての考えを学ぶとはどういう意味ですか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

子供たちが史実について学び考える姿を見て、我々も考えを深めるという意味です。

Q：佐藤太洋理事

メンバーはYouTubeで動画を見るのですか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

協力していただける学校と動画作成をして配信し、対内向けアンケートにお答えいただきます。

Q：米山悟史理事

動画の中でおじいちゃんおばあちゃんから空襲の話聞いたことがあるかという質問がありますが、今の子どもたちのおじいちゃんおばあちゃんは空襲を経験していないのではないですか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

実際に自分の祖父、祖母からということに限らず、当時を体験した世代から話を聞いたことがあるかという意味です。

Q：小熊孝幸理事

予算を増額した理由を教えてください。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

メンバーの学びということで、主役となって進める姿を残すための動画作成費用です。業者に依頼してクオリティの高い映像を残すことで、子供たちに興味を持ってもらいやすく、次年度以降にも活かせると思います。

Q：小熊孝幸理事

授業進行の内容を動画にはしないということですか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

業者に依頼するのはJ Cとしての自己紹介部分となります。

Q：小熊孝幸理事

トータルで約10分の動画に10万ほどかかるということですか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

その通りです。

Q：小熊孝幸理事

申し込みのあった学校にのみ資料を配るのですか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

受講希望の申し込みのあった学校を優先にお配りします。

O：小熊孝幸理事

全ての学校に配っても問題のない内容だと思います。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

あくまで申し込みを優先します。10月の期限まで趣旨を説明しながら進めていきます。

Q：加藤弦太理事

使用する動画は何種類になりますか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

最終的には4種類となります。

Q：加藤弦太理事

一つにまとめることはできませんか。切り替えが大変なのではないかと思えます。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

一部、総務省の動画を保存して加工利用することは許可されていないのでひとまとめにはしません。URLをクリックすることで即座に動画を視聴できるようにするなど対応いたします。

Q：米山悟史理事

学校によってはネット環境が脆弱なところもあるかと思います。事前確認は済んでいますか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

教育委員会に連絡をとり、各学校でZOOMを用いたオンライン授業が行えていると確認済みです。

O：兼古健太まちづくり委員会委員長

事業背景、目的ともに、震災についての記載がありません。授業内容としては震災についても触れているので、背景に震災について一文加えるべきではないでしょうか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

戦災、震災と対象を広げると命の大切さというテーマからぶれてしまうと考えます。伝えるアプローチの方法として、長岡空襲を切り口にしたいと考えております。

O：兼古健太まちづくり委員会委員長

そうするとシナリオが変わるのではないのでしょうか。背景に一文加えるだけで筋が通ると思います。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

命の大切さを語り継ぐという意味で、本当に伝えたいのは空襲を体験された方々の気持ちです。

Q：兼古健太まちづくり委員会委員長

そうすると、震災やフェニックス花火について触れる理由はどこにありますか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

戦災と震災が花火という一つのもので繋がると思います。

O：兼古健太まちづくり委員会委員長

戦災と震災という異なるものが一つの想いで繋がる、ということを強調するのならばなおさら一文加える必要があると思います。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

背景に震災についての一文を追記いたします。

Q：山本晃弘理事

申し込みのあった学校には資料を送るが、動画は申し込みなくても視聴できるということですか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

YouTubeで動画の配信はしますが、URLの積極的な通知などはいたしません。あくまで実施での授業を重要視しております。

Q：山本晃弘理事

全員が視聴できる動画配信のほうをもっと積極的にアピールするべきではないですか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

動画を活用はしますが、実際に授業を受けた人同士で話し合ったり、意見を出し合って学びを得ることを重要と考えます。知識を得ることを第一とは考えておりません。

Q：荒木法子より良く長く委員会委員長

どれくらいの申し込みがあると想定しておりますか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

現時点で10校ほどから申し込みいただいております。

Q：荒木法子より良く長く委員会委員長

大勢に見てもらふことこそ重要、というのが理事の意見だと思います。委員会委員長はどうお考えですか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

私が考える着地点は、平和学習を受けた人が自分で考えて人に伝えることができるようになることです。広く学んでいただくのであれば、次年度以降にどんどん活用していただければと思います。

Q：荒木法子より良く長く委員会委員長

学校側としてはどのような意向なのでしょう。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

コロナの影響もあり、動画による授業という青年会議所の方針に従うと言っていただけであります。

O：荒木法子より良く長く委員会委員長

教員向けアンケートの3番目の設問の意図が文章から読み取りづらいので修正をお願いします。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

修正いたします。

O：加藤弦太理事

平和という言葉には色んな解釈があると思いますが、個人的には人災との対義語だと思います。修正するなら背景ではなくシナリオのほうではないでしょうか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

委員会としては、命の大切さについて考えることを平和と定義づけております。

Q：加藤弦太理事

自然災害は人間の意識の変化でどうにかなるものではないように思います。震災について語るのは平和学習のテーマに沿うものでしょうか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

人災と天災で命の価値が変わるものではありません。テーマに変更はありません。

兼古健太まちづくり委員会委員長より、審議格上げの動議が上がった。

セカンド：小熊孝幸理事

【採決】挙手によって行われた。

【採決結果】出席理事全員の賛成により審議格上げが承認された。

【説明】大川俊泰常任理事

今ほどは、審議格上げありがとうございます。引き続き、皆様の忌憚のないご意見の方をよろしくお願ひ致します。

【説明】赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

協議の内容を踏まえまして、背景に一文を追記すること、アンケートの文章の修正を行います。引き続き審議のほどよろしくお願ひいたします。

Q：荒木法子より良く長く委員会委員長

児童に考える機会を作る、という点の検証は可能でしょうか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

授業を受け、その内容について他の人と話し合いながら事後アンケートを書いていただくことで、気持ちの乗ったアンケートが返ってくることを期待しております。

しばらく待つて質問等が無かったため、採決となった。

【採決】挙手によって行われた。

【採決結果】出席理事全員の賛成により承認可決された。

赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長より一言

色々と苦しいこともありましたが、年初に掲げた想いは曲げずに作ってこれたのだと思います。この手法が来年以降にも羽ばたいて、活躍をもたらせるように構築します。よろしく願いいたします。

(2) 65周年特別事業 Hope for the world 事業計画並びに予算(案)について

【説明】関光太常任理事

まちづくりとおまつりの合同事業となります。コロナの自粛が続く中で市民もメンバーも希望が持てるような事業が必要じゃないかと考え事業計画書の作成にいたりしました。ご理解いただければと思います。

【説明】兼古健太まちづくり委員会委員長

現在世界ではコロナの影響で 33万人近くの死者が出ております。今こそ希望、MAKEHOPEが必要だと考えます。長岡市は毎年の花火を通じて、希望を届け続けています。長岡の花火は他と違う意味がある。空襲や震災からの復興の歴史がある。そんな長岡だからこそ、長岡でなければ発信できない希望があると思います。まだできるかできないかを調整している段階ですが、この方向性でチャレンジしていくことを認めていただけたらと思います。

【説明】中村洋志おまつり委員会委員長

おまつり委員会は毎年8月1日に事業を行ってきました。今年も同じものをやるべきかどうか、毎年その点が議論になります。私の中ではやはり長岡花火が一番強いと当初から考えていました。新型コロナの影響が出ているこの状況で、少しでも花火を発信したいと考えてはいましたが、どうしてもスケールが足りないと感じ、委員会として落としどころがなかったところに委員会委員長間で話し合った結果、そういった想いがあるならやらないかと兼古健太委員会委員長からの提案を受け、議案書の作成に移ったという経緯です。

O：長谷川繁理事

花火を打ち上げることを秘密にするとありますが、打ち上げ自体は決定した時点で公開すべきだと思います。秘密にしてもどこから漏れるでしょうし、協賛金を募るにも不都合があると思います。

A：兼古健太まちづくり委員会委員長

先日サプライズで花火を打ち上げる企画がありましたが、近隣住民への配慮のために告知を直前に行うという形になりました。花火師や関係団体との打ち合わせ次第ということになると思います。個人

的な意見としては、協賛を募るためには打ち上げを告知すべきと考えています。

Q：丸山利彦理事

協賛金550万目標というのは何かを参考に概算したものでか。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

設営にかかる費用は明確に算出できますが、花火自体はお金をかけるほどスケールを大きくできます。これくらいのスケールでやりたい、という希望を相手方に伝えたところ、550万という目標になりました。

Q：丸山利彦理事

コロナの影響で疲弊している企業も多い中、これだけの金額を集める手法は考えていますか。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

協賛金ですので、まずはこちらの想いを伝えて賛同を得なければなりません。YouTubeでの配信となるので、そこで協賛企業の広告を出すなどのメリットも提示できればと思います。

Q：丸山利彦理事

550万に達しなかった場合、最低でもこれくらい集まらなければそもそも開催できないという基準はありますか。

A：兼古健太まちづくり委員会委員長

昨年の未来創造博で190万となっております。最低でも200万は必要です。

Q：山本卓哉理事

花火を打ち上げたい、という名目で協賛金を募るのでしょうか。

A：兼古健太まちづくり委員会委員長

長岡市にしかできないことをやって、長岡をアピールすることが目的であり、花火は手法です。ただ、花火を強調していかないと納得させられないとは思いますが。

Q：山本卓哉理事

情報の告知や拡散について、やりたいのかやらざるをえないのかお気持ちを教えてください。

A：兼古健太まちづくり委員会委員長

花火打ち上げの情報が事前に拡散されることは大いにあり得ますが、場所の告知は一切しません。気持ちとしては、8月1日に長岡J Cの事業で長岡を盛り上げ、フィナーレを花火で飾れたら最高だな、そしてその映像を広く発信することで長岡のアピールをしたい。という想いです。

Q：山本晃弘理事

予算についてですが、相見積もりは取られましたか。

A：兼古健太まちづくり委員会委員長

イトラスト以外に同じことをネット配信した企業を存じておりませんので、相見積もりは取っておりません。

O：山本晃弘理事

高額ですので、相見積もりは取っておくべきです。正常な単価だとは思いますが確認は必要かと思えます。

A：兼古健太まちづくり委員会委員長

相見積もりを取らせていただきます。

Q：金山泰理事

できるかできないかの決定はいつになりますか。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

最終的な判断は花火財団の理事会で決定するかと思います。正確な日程については確認できておりません。

【補足】兼古健太まちづくり委員会委員長

5日に煙火協会との打ち合わせを行います。そこで花火財団を通すかどうかの判断がまずされます。財団を通さない場合、花火師さんとの直接の打ち合わせとなります。

Q：金山泰理事

花火財団を通さない場合、J Cとの関係が悪くなったりはしませんか。

A：兼古健太まちづくり委員会委員長

J Cの大先輩方ともご相談させていただき、どうするのが最も良いか方向性を探っています。

Q：金山泰理事

協賛金については、花火の打ち上げが決定してから動き出すのでしょうか。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

打ち上げられない場合は集めることもできないので、まずはそこからです。

Q：金山泰理事

依頼事項にY o u t u b eの番組告知に協力をお願いしますとありますが、明確に決まってから動くということによろしいですか。

A：兼古健太まちづくり委員会委員長

チラシやポスターにY o u t u b eで番組を配信するという情報を載せるので、その拡散や告知にご協力いただきたいと思います。

Q：小川恭子理事

背景に長岡から世界に希望を届けるとありますが、長岡とは具体的に誰を指していますか。

A：兼古健太まちづくり委員会委員長

長岡市でも長岡J Cでも構いません。長岡花火によって希望を届けるため総じて長岡としています。

O：小川恭子理事

花火を上げるだけでなく、そこに市民が一体となって想いを載せるという工夫が必要かと思います。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

花火を上げることが目的というより、なぜ長岡がやるのかというストーリーが必要と感じています。花火はサプライズであり、演出の一環です。

O：小川恭子理事

我々青年会議所が行うことの意味も重要ではないでしょうか。若い力とか横の繋がりとか、J Cの似た事業を探して参考にするなど、もっと色々な可能性を探って考えてみてほしいと思います。

A：兼古健太まちづくり委員会委員長

復興の歴史を持つ長岡花火を届けたいのです。花火財団は今年花火を打ち上げないという決定を出しております。そのため長岡青年会議所が代表となって花火を打ち上げ、長岡花火が持つストーリーや希望を広く発信したいと思っています。

Q：荒木法子より良く長く委員会委員長

花火財団など関係諸団体とは今まで連携してやってきた経緯があります。その部分を疎かにしかねない点についてはどのようにお考えですか。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

各団体と全面的に協力して事業達成できることが最高のゴールとは考えています。しかしながら花火財団としても一度中止した手前表立って協力することは難しいとのしがりみもあります。JCだからこそできる、というのはそういった意味合いでもあります。

O：荒木法子より良く長く委員会委員長

長岡の復興の歴史は協働の歴史でもあります。連携があつてこそその復興という視点も大事かと思えますので、財団が花火を中止せざるを得なかった経緯も含め、JCがやる意味をお互い理解し合つて進めてください。

A：兼古健太まちづくり委員会委員長

財団理事や中心になっているOBの方々と相談しながら協働して進めていきたいと思つています。

荒木法子より良く長く委員会委員長より、一部審議格上げの動議が上がつた。

セカンド：小川恭子理事

【採決】挙手によって行われた。

【採決結果】出席理事全員の賛成により一部審議格上げが承認された。

【説明】関光太常任理事

一部審議格上げありがとうございます。他団体との折衝の際に、長岡青年会議所としてこの事業を認めてもらつている、という背景を打ち出せるよう審議いただきたいと思つています。

Q：丸山利彦理事

打ち上げ場所が長岡市外になつた場合でも実施されますか。

A：兼古健太まちづくり委員会委員長

安全に打ち上げられる場所を検討した結果、市外で実施する可能性も視野に入れております。

O：丸山利彦理事

長岡花火と銘打つ以上、市外になるなら実施しないほうが良いのではと感じます。

A：兼古健太まちづくり委員会委員長

ハワイのホノルルで打ち上がつても長岡花火ですし、花火財団以外が打ち上げても長岡花火です。長岡花火は長岡市民のものであり、市民の想いを込めて打ち上げればそれは長岡花火だというお言葉をいただいております。もちろん長岡市内で打ち上げることがベストですが、何を伝えたいかが重要だと考えます。

しばらく待つて質問等が無かつたため、採決となつた。

【採決】挙手によって行われた。

【採決結果】賛成多数により承認可決された。

【白紙】細川一彦副理事長

今年度花火財団理事の一人として、白紙を挙げさせていただきます。

(3) 4月公開例会 その気づきの価値〇〇万円?～健康推進プロジェクト序章～ 事業報告並びに決算(案)について

【説明】五十嵐佑一常任理事

LOMでは初めてのオンライン例会ということで、以降に繋がるよう報告書を作成しました。

【説明】荒木法子より良く長く委員会委員長

ZOOMを用いての例会は初めての試みで、至らぬ点も多々ありましたが報告を上げさせていただきます。

Q：佐藤太洋理事

レイアウトについて、ハイライトや文中の資料リンクの貼り付けなどこれで良いのでしょうか。

A：高田光財政局長

文章の修正をお願いします。

Q：矢澤貴史理事

オンライン開催だと出席率は上がるが別の作業をしながらの出席になる、というのはその通りだと思います。具体的な対策など考えはありますか。

A：荒木法子より良く長く委員会委員長

ビデオONの徹底、また例会中に参加者の挙手や発言を求めるなど、なんらかのアクションを要求することで集中力を高めていただけるとかと思います。

Q：田中勝也理事

アンケート結果のまとめについて、回答者の名前や回答内容を明らかにしている理由はありますか。

A：荒木法子より良く長く委員会委員長

初めての内容でしたので、次に繋げるための材料は詳細なほうが良いと考えました。

Q：金山泰理事

事業後に改めてYouTube配信を行っていましたが、その点について報告書に記載されていませんか。

A：荒木法子より良く長く委員会委員長

プレスリリースの検証に記載いたしました。

Q：金山泰理事

どれくらいの人が視聴したかというデータはありませんか。

A：荒木法子より良く長く委員会委員長

以前に確認したところ、そういった問い合わせには答えられないという返答がありましたので今回は確認しておりませんでした。

O：今泉知久理事長

念のために確認を取った上で、記載できる部分は報告書に記載してください。

A：荒木法子より良く長く委員会委員長
承知いたしました。

【結果】次回再上程となった。

(4) 「常在戦場～未来へつなぐ長岡まつり～」事業計画並びに予算（案）について

【説明】 関光太常任理事

例年であれば神輿渡御の議案が上がる頃ですが、今年は内容が変わっております。

【説明】 中村洋志おまつり委員会委員長

今年だからこそやらなければならないものと考え議案作成いたしました。

O：小熊孝幸理事

目的にある人と人との繋がりを切らさずという一文が背景と繋がっていないように思います。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

民謡流しや神輿渡御など、本来であれば練習を通じて交流を深めていくものですが、今年はじゃあどうするか、人との繋がりをなくすことはよくないと考えました。

O：小熊孝幸理事

今年の状況から考えているということだと、背景にある先人たちの想いという部分とは繋がらない気がします。ご一考いただければと思います。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

先人たちと言っても遠い昔という意味合いではありません。毎年やっていることですので、過去と現在で区切る必要はないと考えます。

Q：小熊孝幸理事

収支予算について、見積書はまだ決定していないのでしょうか。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

当日スマイルスタジアムで放送予定ですが、それによってCM打たせてほしいという声も来ています。広告費が二社で半分半分になるかもしれないし、商工会議所がいくらか出してくれるかもしれないという状況ですのでまだ決定はしておりません。

Q：小熊孝幸理事

予算書に会場費の項目がないのは何故ですか。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

配信自体は長岡青年会議所のY o u t u b eチャンネルで行いますので会場費はかかりません。

O：渡邊雄也人財育成委員会委員長

今年は出向がありませんが、新入会員にも事前に役割を振っていただければと思います。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

ありがとうございます。新入会員にやっていただきたいことは山ほどありますのでご協力お願いします。

Q：渡邊雄也人財育成委員会委員長

おうちで民謡流しの絵コンテに、参加者は事前に受付とありますが案内は出されないのですか。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

商工会議所から案内を出していただきます。

O：加藤弦太理事

当日のタイムスケジュールも実施内容に記載してください。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

当日のタイムスケジュールを記載いたします。

Q：金山泰理事

民謡流しや神輿や花火の放送順など、一連の流れはどのようになっていますか。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

これから放送局との打ち合わせで決定します。

O：金山泰理事

最終的に花火を打ち上げるまでの流れ、繋がりを作っていただければと思います。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

一つの番組として綺麗な流れにできるよう打ち合わせしていきます。

Q：丸山利彦理事

背景の文章が抽象的で分かりづらいです。未来への希望とはどういったものですか。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

今年中止になってしまった神輿や民謡流しに、来年こそは参加するという意欲を持つことです。

O：丸山利彦理事

アンケートの文章が検証と繋がらないと思うので一考してください。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

一考いたします。

Q：小熊孝幸理事

見積企業一覧表のところで、星いづみさんへの振込手数料がかかっているものかかかってないものがあります。何か理由がありますか。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

修正いたします。

O：小熊孝幸理事

当日のタイムスケジュールには、ぜひ中村洋志委員会委員長の想いを伝える時間を作ってください。

A：今泉知久理事長

それは絶対に必要ですね。入れてください。

Q：小熊孝幸理事

対外への検証はどのように行いますか。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

動画の配信ですと動画への評価くらいしか確認できませんので、参加者に対象を絞ったアンケートを作成します。

○：土田慶和 6 5 周年特別委員会委員長

対象者および参加員数計画に全市民とありますが、検証のためにも人数の記載が必要かと思います。
動画であれば何人見たか、再生数がどれくらいか、目安となる人数があると便利です。

A：今泉知久理事長

検証ができるような設えにしてください。

○：長谷川繁理事

おうちで神輿渡御というタイトルと実際の中身が一致していないように思います。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

タイトルは内容が固まり次第変更します。

○：山本晃弘理事

プレスリリースや案内文の添付をお願いします。

A：中村洋志おまつり委員会委員長

確認不足でした。資料として添付いたします。

【結果】 次回再上程となった。

(5) 「おうちでからだ創りサマープログラム 2020」事業計画並びに予算(案)について

【説明】 五十嵐佑一常任理事

青少年スポーツ推進委員会より事業の上程をさせていただきます。詳細は小川文太委員会委員長
よろしくをお願いします。

【説明】 小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

コロナの影響で子供たちが思う存分スポーツを楽しむことができない現状、必要になる事業だと
思います。忌憚なきご意見よろしくお願ひいたします。

Q：矢澤貴史理事

対外対象者を市内小学4～6年生、人数を500人に絞ったのは何故ですか。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

全学年を対象にしたい気持ちもありましたが、家庭や各々でやっていただく際に事故の危険性を考
えると高学年に対象を絞ったほうが良いと考えました。

Q：矢澤貴史理事

500人とした理由がわかりません。こちら側の都合でしかないのではないですか。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

初の試みということでどれ程のリソースが必要になるか不明なところがあります。最後まできっちり
やりきって、後の検証まで含めると、500人でも多いほうだと考えております。

Q：今泉知久理事長

ちなみに、矢澤貴史理事は何人程度が妥当と考えますか。

A：矢澤貴史理事

こちらでも委員会の事業で市内の小中学生の人数は調べたのですが、約二万人という数字が出ています。本音を言えば全員を対象としていただきたいと思っています。

A：今泉知久理事長

小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長、参加人数に関しては一考をお願いします。

Q：高頭直人理事

メンバーにも子供の参加をお願いするとありますが、私の子供は中学生ですが大丈夫ですか。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

可能であれば参加に問題はありません。

O：山本卓哉理事

背景と目的が繋がっていないように思えます。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

新型コロナの影響で、集まったりスポーツをしたりできず、マイナス思考になりがちだと思います。希望を持てるような活動を我々が広げていく必要があると背景に記載しました。スポーツを通じて自ら目標を立てて達成する力をはぐくんでもらいたいという気持ちがあります。

Q：山本卓哉理事

背景の最後の文章が腑に落ちません。最後の部分だけ一考していただけないでしょうか。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

一考させていただきます。

O：山本卓哉理事

手法について、色々と記入してもらおうシートがありますが数が多すぎると感じます。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

ボリュームや内容の精度については一考させていただきます。

O：金山泰理事

実施日の日付が明確に決まっていますが、現状夏休み期間がどうなるか不明瞭ですし、文言を変える必要があるかと思います。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

夏休みがどのような日程になるか、対応できるように記載内容を変更いたします。

Q：金山泰理事

ホームページについて、次年度以降はスポーツ協会に引き継ぐとありますがその点は既に決定事項ですか。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

引き継いでいただけるように動いています。

Q：兼古健太まちづくり委員会委員長

アルビレックスの人にはサインしていただくだけでしょうか。動画にも参加されますか。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

動画にも参加していただきます。

Q：兼古健太まちづくり委員会委員長

子供たちはアルビレックスの選手を見ながらトレーニングに参加するということですか。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

その通りです。

O：兼古健太まちづくり委員会委員長

期日終了後にもやってほしいプログラムですし、特典としてのサインの数は500が限度としても、参加員数や目標を500人に絞る必要はないかと思います。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

委員会として目標を500人としましたが、増えても問題はないと思います。

O：兼古健太まちづくり委員会委員長

長岡市内の小学4～6年生全員を対象として参加を促し、先着500人には特典のサインがありません、としたほうが良いのではないのでしょうか。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

検証を考えるとあまり無茶な人数にはできませんが、一考させていただきます。

Q：兼古健太まちづくり委員会委員長

専用のホームページを作る理由はなんですか。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

このプログラムで使いたい意味として、参加者の交流ができる掲示板の設置など行いたいと思っています。今の青年会議所のホームページでは難しいのです。

Q：兼古健太まちづくり委員会委員長

ちなみに、この事業は65周年事業ではないのでしょうか。

A：今泉知久理事長

65周年事業としての名を冠するかどうか、といった点は重要視しておりません。

Q：山本晃弘理事

からだ創り、という漢字を使用した理由は何ですか。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

特にありません。

Q：矢澤貴史理事

対内メンバーが具体的にかかわる部分が弱いと思います。

A：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

対内目的を一考します。

以降持ち帰りとなった。

O：佐藤太洋理事

講師選定理由を資料として添付してください。

O：佐藤太洋理事

せっかくアルビレックスの選手が参加するなら、ポスターにも大きく記載するべきだと思います。

Q：丸山利彦理事

ホームページの掲示板について、どういう運用をするのか教えてください。

○：兼古健太まちづくり委員会委員長

長岡青年会議所がやっている事業ということをもっと強くアピールしたほうが良いと思います。

○：兼古健太まちづくり委員会委員長

ホームページについて、予算かけて作ったものを来年他の団体にぽんと渡すのも引っかけますし、来年以降この事業をどのように扱うかという点も含めて一考をお願いします。

【結果】次回再上程となった。

(6) 一般社団法人長岡青年会議所 7月公開例会「先人たちから学ぶ助け合い」事業計画並びに予算(案)について

【説明】大川俊泰常任理事

まずもって上程が遅れたことをお詫び申し上げます。詳細は赤川朋哉委員会委員長よりしくお願いします。

【説明】赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

7月公開例会の議案上程させていただきます。忌憚なきご意見よりしくお願いします。

Q：小川恭子理事

ZOOMを用いるとのことですが、小中学生はちゃんとZOOMを扱えますか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

ZOOM参加はメンバーのみで、一般参加者はYouTubeでの視聴となります。

Q：小川恭子理事

議案から赤川朋哉委員会委員長の想いが伝わってきませんがこれで良いのですか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

内容をシンプルに落とし込み、文章を簡潔にしたほうが伝わると考えました。

○：兼古健太まちづくり委員会委員長

背景目的について、震災や震災からの復興と、コロナでの自粛疲弊って同列に扱うには格差が大きいのではないのでしょうか。世界ではともかく、長岡を対象とすると一考する必要があると思います。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

震災はいつ起きるかわからない。震災はあってはならない。思いやるという気持ちだけでは足りない。そのために学びの前段階となる精神を学び、大きな力に繋げる意識を持ってほしいと考えます。

○：兼古健太まちづくり委員会委員長

思いやる気持ちが復興に繋がってきたというのは理解できます。しかし、新型コロナの自粛疲弊に限定してしまうと少し引っかけます。命を落としかねない危険は身近にあるという実感を今一度学ぶとか、そういう文面のほうが良いのではないのでしょうか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

震災やコロナに限らず、いつ起きるかわからない危機に対して今どういった気持ちになってもらうかといった点を重要視しております。

○：小熊孝幸理事

背景目的について、コロナを絡めなくても7月例会は事業計画に沿って実現できると思います。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

委員会事業計画とは外れておりません。

Q：小熊孝幸理事

講演の内容をリアルタイムで配信し、質問も随時受付とありますがどのような形式ですか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

Y o u t u b eでのライブ配信を行い、質問はY o u t u b eのコメント欄で受け付けます。

Q：小熊孝幸理事

当日はメンバーと対外対象者が同じ内容の動画を視聴するというのでしょうか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

視聴方法は違いますが、内容は同一です。

Q：小熊孝幸理事

今回のシナリオと平和学習の違いはどこですか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

目的が違います。平和学習では自分で考えるという気持ちを育み、例会では思いやりの気持ちを持つことを目的としています。

Q：小熊孝幸理事

内容は同じだが、差別化は図れるということですか。

A：赤川朋哉平和の想いを結ぶ委員会委員長

手法の部分で違う学びを与えることができます。市民全体を巻き込んだ例会となるでしょう。

以降持ち帰りとなった。

○：小川文太青少年スポーツ推進委員会委員長

4月例会を参考とし、多くの学びを得て事業を構築してください。

○：兼古健太まちづくり委員会委員長

Z O O Mでメンバー同士の雑談が外部に流れたりするのはまずいですし、Y o u t u b eの配信だけで良いのではないかと思います

○：佐藤太洋理事

動画という形式で誰でも視聴できるのなら、一般の大人の方を対象者に含めても良いと思います。

○：兼古健太まちづくり委員会委員長

Z O O Mでメンバー同士の雑談が外部に流れたりするのはまずいですし、Y o u t u b eの配信だけで良いのではないかと思います

Q：小熊孝幸理事

2万羽の折り紙フェニックスは最終的にどうなるのでしょうか。

○：中村洋志おまつり委員会委員長

家庭向け案内文に折り紙についての記載を加えてください。

○：山本晃弘理事

内容に違いがないなら平和学習と一緒にやっても良いかと思えます。

○：金山泰理事

家庭向け案内文は今泉知久理事長の名前で出されていますが、文章中に♪や★のマークが使われており問題が発生すると思われるため文章の修正をお願いします。

Q：丸山利彦理事

Y o u t u b e のリアルタイム質問は何かしら工夫がないと出づらと思います。回答をお願いします。

【結果】次回再上程となった。

1 5. 報告・依頼事項

(1) 6月臨時総会について

【説明】下条祐貴総務委員会委員長

6月臨時総会は6月11日に行われます。今回はオンライン開催の都合上事前の書面評決が必須となりますので、返信ハガキを未提出の方はお忘れなきようお願いいたします。

(2) 6月公開例会について

【説明】中村洋志おまつり委員会委員長

6月公開例会は6月23日に開催されます。皆様ご出席についてよろしく申し上げます。

1 7. 監事講評 : 北澤晶監事

長丁場の理事会お疲れ様でした。平和学習については一時間以上の協議の末に通過ということで、上程お疲れ様でした。委員会として、平和とは何かをまず考えてきたと思います。人災と天災と一緒にしているのか、継続事業として、J Cの中で考えられ続けてきた背景もあるということをおぼろげにわかっていないメンバーも多いです。J Cの背景にもさかのぼって、今必要なものは何かを考えてください。四月例会報告について、例会をWEBでやるのは初めてだったので、皆で意見出し合って報告書を改善していき、今後活かしてください。まちづくり、おまつり合同の花火事業について上程がありました。理事の皆さんが最終的には判断していくことですので監事の立場から良い悪いは言いませんが、リスク面の話をもっと具体的にしたいほうが良いと思います。やるメリットはもちろんあるが、何かあった時のリスクや責任の所在を明確にしないと、実現は難しいと思います。動くことについての承認は得られましたので、タイムアップで廃案ってことにならないよう進めていきましょう。理事の皆様もご協力をお願いします。Y o u t u b e を活用しての事業が多くなってきています。これからの時代に合わせた変化だと思えます。長岡J Cの弱い所は動員だと思っています。どれだけ人を呼べるのか、興味を持たせるかということが弱い。WEBにしたところでどれだけの人に関心が得られるか。その改善点が見えればイメージもできるでしょう。今までできなかったことをやって、弱みをどうやって改善していくかを委員会で考えて、なるべく端的にまとめられるようにコントロールしていただく

い。大変お疲れ様でございました。

以上